

平成 23 年度  
行政評価結果

【第 2 巻 事前評価】

評価からはじめるまちづくり

平成 24 年 2 月

盛岡市

## 事務事業事前評価

来年度以降、新しく実施を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

本年度の評価は、総合計画実施計画の次期計画期間である平成24年度から平成26年度に実施を予定している55事業について実施しました。

評価の結果、32事業について実施に向けて予算化を図ることとし、23事業について現時点での予算化を見送ることとしました。

評価結果の一覧表は、次ページ以降のとおりです。

事務事業事前評価実施数		55
結果	実施する事業数	32
	実施を見送る事業数	23

## 事務事業事前評価結果一覧

(単位:千円)

No.	施策名	事務事業名	事業概要	事業年度	H24当初予算額(案) (事業費ベース)	事業実施 の可否
1	共に歩む障がい者福祉の実現	障がい者福祉施設整備助成事業 (児童発達支援事業施設)	旧中央卸売市場跡地に盛岡市社会福祉事業団が平成24年度中に建設を予定している児童発達支援事業施設の建設費の一部を助成する。	24	19,200	実施
2	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	軽費老人ホームけやき荘耐震診断事業	市有建築物耐震化整備プログラムに基づき、軽費老人ホームけやき荘の耐震診断を行う。	24	4,800	実施
3	暮らしを支える制度の充実と自立支援	市営住宅リフォーム事業	市営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅ストックのライフサイクルコスト削減に向けた長寿命化改善等及び社会的・機能的耐用年数に対応した住環境の向上等を図るための改善等を実施する。	—	—	見送り
4	みんなで支える子育て支援の展開	(仮称)土淵児童館設置事業	土淵小学校区に(仮称)土淵児童館を新たに建設する。	24 ~ 25	9,493	実施
5	みんなで支える子育て支援の展開	下太田児童センター水洗化事業	平成24年4月1日に下太田児童センターの下水道供用開始が予定されていることから、衛生環境を改善するため、雑排水及び汲み取り式便所を水洗化する。	—	—	見送り
6	みんなで支える子育て支援の展開	向中野小学校区地域児童クラブ整備補助事業	平成24年度に予定されている向中野小学校の開校に伴い、今後当該地区では児童数の増加が見込まれることから、向中野小学校敷地内に放課後児童クラブを設置する。	24	14,336	実施
7	みんなで支える子育て支援の展開	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、養育環境等の把握とともに子育てに関する情報提供を行い、乳児家庭と地域社会が接する機会を意識的に作り出すことで、当該家庭の孤立化を防ぐ。	—	—	見送り
8	みんなで支える子育て支援の展開	かつら荘耐震診断事業	市有建築物耐震化整備プログラムに基づき、かつら荘の耐震診断を行う。	24	4,400	実施
9	ふれあいが広がる地域福祉の実現	盛岡市社会福祉協議会運営費補助金(総合福祉センター耐震工事)	盛岡市社会福祉協議会実施する盛岡市総合福祉センターの耐震補強改修工事に対してその費用を補助する。	—	—	見送り
10	自然災害対策の推進	災害時情報収集・伝達システム構築事業	災害時の情報収集手段として災害用GISの導入を、災害時の住民に対する情報伝達手段としてコミュニティFMを活用した情報伝達システムの導入を行う。	24 ~	10,693	実施
11	自然災害対策の推進	防災マップ作成事業	市内の危険箇所や避難場所をはじめ、市の災害特性などの防災情報を掲載した防災マップの更新作成、全戸配布を行い、防災情報の周知を図る。	24 ~ 25	5,953	実施
12	市民生活を守る安全対策の充実	交通安全施設等整備事業(柴沢下田線)	本路線は、急勾配カーブの区間があること、また、歩道が未整備であり、歩行者にとって危険な状態であることから、一部道路線形改良と歩道整備を行う。【新市建設計画】	24 ~ 27	9,000	実施
13	市民生活を守る安全対策の充実	交通安全施設等整備事業(好摩西地区計画道路【好摩芋田向線】)	本路線は、好摩駅西口広場及び新駅舎が整備され、更なる交通量の増加が予想されるため、歩道の整備を行い、歩行者及び車両の安全確保を図る。【新市建設計画】	24 ~ 25	63,000	実施
14	市民生活を守る安全対策の充実	交通安全施設等整備事業(繫26号線)	本路線は、急勾配で歩道未設置または幅員が狭い状況であるため、現道の幅員構成の再配分による歩道の拡幅や融雪施設等の整備を行う。	24 ~ 30	3,000	実施
15	元気な地域コミュニティ活動の推進	コミュニティ施設耐震診断事業	市有建築物耐震化整備プログラムに基づき、仙北地区活動センター及び加賀野地区活動センターの耐震診断を行う。	24	4,550	実施
16	人権を尊重する地域社会の形成	とりよう保育園・女性センター別館・着町分行舎耐震補強事業	当該施設の耐震補強工事を実施するための耐震設計を実施する。	24	3,500	実施
17	将来を担う次世代の育成	巻堀中学校施設整備事業	老朽化が進んでいる巻堀中学校校舎の大規模改造及び増築を行うことにより、教育環境の充実を図る。【新市建設計画】	—	—	見送り
18	将来を担う次世代の育成	小学校耐震補強設計・工事事業	新耐震(S56)以前の建物(非木造)で、第2次耐震診断結果の耐震指標(Is値)が0.7未満の建物について、耐震補強設計・工事を実施する。	24 ~	20,738	実施
19	将来を担う次世代の育成	中学校耐震補強設計・工事事業	新耐震(S56)以前の建物(非木造)で、第2次耐震診断結果の耐震指標(Is値)が0.7未満の建物について、耐震補強設計・工事を実施する。	24 ~	13,618	実施
20	将来を担う次世代の育成	緑が丘小学校プール耐震改修事業	昭和44年に建設され、老朽化・劣化の著しい緑が丘小学校のプールを改修し、教育環境の改善を図る。【新市建設計画】	—	—	見送り
21	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築	公民館施設予約管理システム開発事業	開かれた公民館づくりの推進及び施設稼働率向上のため、中央・上田・西部公民館の3館で利用可能な独自HPや施設予約管理システムを構築する。	—	—	見送り
22	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築	西部公民館図書管理システム構築事業	・貸出・返却時間短縮や貸出状況把握のため図書管理システムを導入。 ・県立図書館との連携を強化するため、インターネット情報端末を整備。 ・iPad(歴史図書館)の開設	—	—	見送り

# 事務事業事前評価結果一覧

(単位:千円)

No.	施策名	事務事業名	事業概要	事業年度	H24当初予算額(案) (事業費ベース)	事業実施 の可否
23	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	西部公民館地球温暖化対策事業	平成26年4月の開館20周年に向け、太陽光発電・ペレットボイラーの導入、福祉施設とのタイアップによるBDF精製などを行い、地球温暖化対策について市街地にある公共施設から市民にアピールする。	—	—	見送り
24	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	図書ネットワーク事業	利用者へのサービス向上と図書利用件数の拡大を図るため、活動センター図書室及び公民館図書室に所蔵されている図書をDB化し、どの図書館(室)でも図書の検索・貸出・返却が可能となるネットワークシステムを構築する。	—	—	見送り
25	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	図書館改築事業	開館から40年が経過し、老朽化が著しい市立図書館の改築を行う。	—	—	見送り
26	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	(仮称)南部公民館整備事業	太田、本宮、仙北地区に公民館を整備する。	—	—	見送り
27	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	(仮称)見前南地区公民館整備事業	見前南中学校校区に公民館を整備する。	25 ~ 28	H25から実施	実施
28	いつでもどこでも 学ぶことができる 環境の構築	区界高原少年自然の家耐震診断事業	区界高原少年自然の家の耐震診断を実施する。	—	—	見送り
29	生涯にわたり楽しめる スポーツ・レクリエーションライフ の実現	浜民運動公園整備事業	昭和53年に整備された浜民運動公園は老朽化が著しいことから、利用者の利便性の向上を図るために、体育館、野球場、陸上競技場等の改修を行う。【新市建設計画】	—	—	見送り
30	歴史を受け継ぐ文化 遺産の保護・活用	歴史民俗資料館建設事業	玉山区の歴史文化を後世に受け継ぐための拠点施設として、新たな資料館を建設する。【新市建設計画】	—	—	見送り
31	活力ある農林業の 振興	経営体育成基盤整備事業(武道地区)	武道地区は、狭隘な耕作道や灌漑不良の水田等があり、不十分である農道や用排水路の基盤整備を行う。【新市建設計画】	24 ~ 32	2,790	実施
32	活力ある農林業の 振興	県営かんがい排水事業(松川大堰地区)	松川大堰地区沿いの農地を対象に県営事業により土水路の三面張水路への改修、頭首工の改修を行う。【新市建設計画】	25 ~ 32	H25から実施	実施
33	活力ある農林業の 振興	プロイラー価格安定事業補助金	鶏肉価格が低落したときに、生産農家に対して補てん金を交付することにより生産農家の経営安定を図るため、(社)岩手県農畜産物価格安定基金協会が行うプロイラー価格安定対策事業に要する経費に対し、補助を行う。	—	—	見送り
34	活力ある農林業の 振興	市産材利用住宅支援事業	市産材の利用拡大を図るため、市産材を利用して木造住宅を建築する市民に対して、その費用を助成するものである。	24 ~	7,200	実施
35	活力ある農林業の 振興	姫神地区振興センター水洗化事業	姫神地区振興センターのトイレ水洗化工事を実施する。【辺地総合整備計画】	24	6,200	実施
36	活力ある農林業の 振興	岩洞生活改善センター水洗化事業	岩洞生活改善センターのトイレ水洗化工事を実施する。【辺地総合整備計画】	24	3,421	実施
37	活力ある農林業の 振興	ユートランド姫神井水整備事業	ユートランド姫神に自家水道を整備する。	24	1,800	実施
38	まちに活力を与える 工業の振興	起業家支援事業	民間企業と共同で地域企業ファンドを組成し、岩手県北地域を含む盛岡広域の企業(起業家)に対して投資を行う。	24	5,000	実施
39	まちに活力を与える 工業の振興	新商品・新技術開発等補助事業	製造業系企業のコスト削減や売上増を図るためには、新技術や新商品の開発が不可欠である。このため、企業が行う新技術・新商品開発等を支援することにより、販路・売上拡大を図るとともに雇用の維持・拡大を図る。	—	—	見送り
40	まちに活力を与える 工業の振興	盛岡地域地場産業振興センター リニューアル支援事業	地場産業振興センターは、開設から25年を経過し、施設の老朽化への対応や経済状況の変化に対応した機能の充実・強化が必要となっている。そのため、地場産業振興センターが行う施設リニューアルの支援・指導を行う。	—	—	見送り
41	まちに活力を与える 工業の振興	伝統的工芸品産業後継者育成補助事業	伝統的工芸品等を製造している事業者に対し、後継者育成のための経費(研修費用、賃金、教材費等)を補助する。	—	—	見送り
42	地域資源をいかした 観光・物産の振興	桜の里整備事業	日戸地区の1万本のオオヤマザクラ植栽地を整備することにより、新たな観光施設としてPRL観光客の誘客を図り、併せて地域活性化を推進する。【新市建設計画、辺地総合整備計画】	24 ~ 26	6,410	実施
43	地球環境への 貢献	盛岡地域廃棄物処理施設整備事業	旧清掃工場跡地にリサイクルセンターを移転するとともに、環境学習施設を兼ね備えた資源ごみ分別施設(リサイクルプラザ)を整備する。	—	—	見送り
44	快適な居住環境 の実現	踏切緊急拡幅事業	消防車等の緊急車両の通行が不可能である狭隘な踏切道の拡幅を行う。	24 ~ 28	7,000	実施

## 事務事業事前評価結果一覧

(単位:千円)

No.	施策名	事務事業名	事業概要	事業年度	H24当初予算額(案) (事業費ベース)	事業実施 の可否
45	快適な居住環境の実現	市道舗装新設改良事業(二子沢線)	本路線は、現道は未改良の未舗装道路で幅員が4.0~5.0mと狭小であるため、緊急道路・アクセス道路として機能を十分果たすような整備を行う。【新市建設計画、辺地総合整備計画】	25 ~ 29	H25から実施	実施
46	快適な居住環境の実現	市道舗装新設改良事業(市道岩手公園開運橋縁【菜園工区】)	盛岡駅から盛岡城跡公園へのアクセス向上、盛岡城跡公園に至る最短道路として良好な景観の創出を図るため、歩道の拡幅等を行う。 (~H24)岩手公園工区(H25~)菜園工区、開運橋工区	25 ~ 30	H25から実施	実施
47	うるまいのある公園・街路樹の確保	旧盛岡競馬場跡地整備事業(自由広場ゾーン)	旧競馬場跡地整備基本構想に基づき、跡地の一部を自由広場ゾーンとして整備する。	24 ~ 29	219,393	実施
48	うるまいのある公園・街路樹の確保	動物公園リニューアル活性化事業	開園から23年が経過し、バリアフリー化への対応の遅れや施設の老朽化が顕著となっていることから、施設の修繕を兼ねたリニューアルを実施することにより、来園者の増加と経営の安定化、施設の長寿命化を図る。	—	—	見送り
49	うるまいのある公園・街路樹の確保	岩山公園整備事業	岩山公園について、観光地としての魅力アップにつなげるため、良好な風致を維持しながら、多くの市民や観光客が親しめる整備を行う。	24 ~ 28	10,200	実施
50	都市活動を支える交通環境の構築	まちなか・おでかけバス補助金事業	バス事業者が発行する「まちなか・おでかけバス」について、1枚発行につき5,000円を補助する。	24 ~	41,500	実施
51	都市活動を支える交通環境の構築	玉山区列車おでかけきっぷ補助金事業	IGRが3割引で発行する「玉山区列車おでかけきっぷ」と正規運賃の差額分を補助する。	24 ~	1,500	実施
52	都市活動を支える交通環境の構築	バス利用促進事業	岩手県バス協会やバス事業者と協議を行いながら、バス停上屋整備やバス運行社会実験(松園地区等)を行う。	24 ~ 26	14,200	実施
53	都市活動を支える交通環境の構築	広域圏道路整備事業(大島線外)	本路線は約1万台の/日の交通量があり、平成26年度には盛岡西バイパスが延伸整備され、本路線と接続する予定となっており、交通量の増加が予想されるため、右折車線の整備等を行う。	24 ~ 28	13,800	実施
54	健全な財政運営の実現	玉山総合事務所冷房設備設置事業	猛暑時の来庁者へのサービス向上、職員の熱中症防止対策等のため、暖房・冷房併用可能で、地球温暖化防止対策等を考慮したエアコンを設置する。	—	—	見送り
55	健全な財政運営の実現	都南分庁舎冷房設置事業	来庁者及び職員の熱中症防止、職場環境の改善の観点から、現在、冷房が設置されていない2階・3階職員執務室に冷房設備を設置する。	—	—	見送り